

平成27年度予算見積調書

課室名：消防防災課
 担当名：消防広域担当
 内線：8173

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	埼玉県特別機動援助隊教育訓練等事業費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	埼玉県特別機動援助隊訓練費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	消防組織法第29、30、43条			戦略項目	05	大規模災害への備え	
1 事業概要			5 事業説明						
大規模な災害発生時に県民の生命を守るため、平成18年7月発足の埼玉県特別機動援助隊(埼玉SMART)及び緊急消防援助隊の効率的な運用を図る。実災害における救出・救助の連携強化のため、絶えず訓練を行う必要がある。 (1) 埼玉県特別機動援助隊充実強化事業 36,384千円 (2) 埼玉県特別機動援助隊教育訓練事業 3,167千円 (3) 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練への参加等 260千円 (4) 緊急消防援助隊全国合同訓練への参加 295千円 (5) 消防救助技術関東地区指導会の開催費助成 4,000千円			(1) 事業内容 ア 埼玉県特別機動援助隊充実強化事業 36,384千円 高度な救助活動を実現するため、また、埼玉SMART構成機関の機動救助隊(消防)、埼玉DMAT隊及び防災航空隊の現場での連携強化を図るために必要な資機材を整備する。 イ 埼玉県特別機動援助隊教育訓練事業 3,167千円 技術向上、連携強化を図るため、研修・訓練を実施する。 ウ 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に参加(毎年開催) 260千円 エ 緊急消防援助隊全国合同訓練に参加(5年に1回の開催) 295千円 オ 消防救助技術関東地区指導会の開催費助成事業 4,000千円 埼玉県消防長会が実行委員会を設置して行う消防救助技術関東地区指導会の開催を支援する。 (2) 事業計画 ア 資機材の購入(4~9月)、資機材の配備(10~3月) イ 基礎研修A・B・C、応用研修、合同訓練の実施(通年) ウ 関東ブロック合同訓練(茨城県、11月開催見込み) エ 全国合同訓練(千葉県、11月開催見込み) オ 消防救助技術関東地区指導会(7月に入間東部消防組合消防本部及び大宮公園水泳場で開催予定) (3) 事業効果 県内外の大規模災害等への地域防災力の強化が図られる。 平成25年度 SMART基礎研修5回・応用研修1回・合同訓練1回・情報伝達訓練1回 研修・訓練の参加者及び運営員670人 平成26年度 SMART基礎研修4回・情報伝達訓練1回 (10/20現在) 研修・訓練の参加者及び運営員199人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 平成25年度SMART合同訓練は看護学生が要救助者役として参加した。また、訓練参加協力団体から訓練用事故車両の提供を受けた。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額			県債						
決定額	44,106	24,000						20,106	40,516
前年額	3,590							3,590	